

閣は結成したが失業と窮乏の波は全國に高鳴り綱紀の紊亂、制度の廢棄、教育の墮落、思想の混亂、社會不安の洪水は全土を押し流す、斯の如きは老朽資本主義の弊害にして速に打破されべきにかゝらず富豪制覇の横暴も國賊分子の倒滅も爲し得ず實に三千年の光輝ある國家は金權政治の亡國的形相の渦中にあり、即ち昭和維新の叫ばれる事久しきはこゝにあり、而も既成政黨は只金權の走狗たるに甘んじ或は依然として痴人の夢を貪り國家主義諸團体の多くも亦觀念的誤謬に低迷するの状態にあり、茲に及んで我等國家社會主義を信奉する同志相寄り蹶然起つて勤勞日本黨港區支部を結成す。

念願する所は眞に國民的反資本主義勢力の結集を通じて昭和維新的斷行にある、

卒乎として固き我等が決死奉公の志は断乎目的の達成に向つて邁進す、

5

勤勞港區民よ、舉つて吾支部を支持されよ!!

昭和九年五月十二日

勤勞日本黨港區支部

五 支部規約決定ノ件

次ノ通り決定

規 約

第一 章 総 則

第一條 本支部へ勤勞日本黨港區支部ト稱ス

第二條 本支部へ勤勞日本黨ノ綱領政策ノ實現ヲ期スルヲ以テ

目的トス

第三條 本支部へ勤勞日本黨ノ綱領政策具現ニ邁進スル個人ヲ以

ツア組織ス

第二章 機 關

6